

常任委員会の審査概要（委員長報告の抜粋）

総務委員会

本委員会が付託を受けた9議案は、議案第180号及び第181号は賛成多数、残り7議案は全会一致で原案のとおり可決しました。

審査ではまず、議案第140号一般会計補正予算に関わり、財政調整基金の残高・取り崩しの当初見込み・補正額の推移について質疑があり、それぞれ答弁がありました。

また、同議案で他の委員より、瀬戸田町堀内家住宅に関しての工事費・母屋の活用についてただしたのに対し答弁がありました。

議案第180号及び第181号に関わっては、特別職及び議員の期末手当について、一般職に合わせて増額する必要性をただしたのに対し、人事院勧告に基づいた処置が適当と判断したと答弁がありました。

また、場外舟券発売所（仮称）の開設に市議会が反対するよう求める請願については、請願者の趣旨説明、質疑の後、経過及び双方の主張並びに今後の状況を精査する必要があるため継続審査を求める動議が委員より出され、そのように決定いたしました。

文教委員会

本委員会が付託を受けた6議案は、原案のとおり可決しました。

議案の審査では、美木原小学校給食調理場整備工事が遅れることとなった理由及び給食開始の時期、学校行事開催時の駐車場の確保、田熊市民スポーツ広場と田熊西スポーツ広場の体育館使用料に差があること、尾道勤労青少年ホームは存続させ、一方、因島勤労青少年ホームを廃止することに対する見解、市内の公共施設全体の将来計画とその情報開示、施設利用の地域間格差が広がる懸念について質疑、意見、要望があり、それぞれ答弁がありました。

議案以外では、学校選択制度抽選会の事務処理の不手際に関し、一旦当選しながら、その後無効となった14名の子どもへの今後の対応、小学校での英語教育に市独自の副教材を取り入れること、教育委員会の現在の課題と解決するための施策・解決時期、プログラミング教育を進める今後のスケジュール、社会教育における平和教育について質疑、意見、要望があり、それぞれ答弁がありました。

民生委員会

本委員会が付託を受けた14議案は、全会一致で原案のとおり可決しました。

因瀬クリーンセンター運転管理は、1月から3月まで業務習熟期間とし4月から委託開始します。高度な専門性を持った運転、管理が必要で民間委託しました。

放課後児童クラブ民間委託モデル事業は、6クラブを委託し、民間独自のプログラムを期待しています。市が責任を持って運営することにかわりなく、利用料、徴収方法、減免制度も市と同様です。長期休業中の開始時間を早める運用は、職員配置が必要で、モデル事業の検証で検討すると答弁がありました。

瀬戸田福祉保健センターのリハビリプール使用料徴収は、利用者アンケートや因島総合福祉保健センター等と比較し、判断しました。

介護予防・日常生活支援総合事業の基準緩和型訪問・通所サービスは、8事業所で実施します。

議案以外では、保育料の市独自の負担軽減策、子どもを産みやすい環境の充実、就労継続支援A型事業所閉鎖への市の対策について質疑がありました。

産業建設委員会

本委員会が付託を受けた17議案は、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査では、市営住宅改修工事と長寿命化の優先順位、建て替えの予定と入居希望者が少ない理由、他市事例の評価と空き家の利活用、全日本花いっぱい尾道大会の補正予算の概要、イベントの実施主体と関係団体への協力要請、緑化推進を継続させる働きかけ、大会の目的と意気込み、市内事業者への発注、福田港港湾施設改良工事と今後の整備予定、（仮称）向東認定こども園建設工事における園児の安全確保と敷地内の暗渠の管理、年間の道路占用料収入と料金改定、申請のない占用の補足について質疑、意見、要望があり、それぞれ答弁がありました。

議案以外では、狩猟免許取得費用と啓発活動、商店街大規模火災跡地再開発の進捗と協力体制、因島土生町港湾施設周辺の渋滞解消の取り組み、造船・鉄鋼産業の動向、新卒者の採用状況と定着率をあげる取り組み、新尾道駅舎整備にともなう周辺環境の整備について質疑、意見、要望があり、それぞれ答弁がありました。

特別委員会の審査概要（委員長報告の抜粋）

庁舎整備調査特別委員会

本委員会が付託を受けた2議案は、原案のとおり可決しました。

議案の審査では、庁舎整備基金積立金の内容と計上の根拠、庁舎整備を指定してふるさと納税をされた方の人数、議案第148号にかかわり、因島総合支所新庁舎建設の入札予定価格、落札額、落札率、その落札率に対する評価、現在の庁舎を耐震診断をしないまま建て替えの判断をした理由、地震による液状化により護岸が崩壊する可能性、工事期間が延長された場合の補償、建設工事中の来庁者駐車場の利用可能台数及び、完成後の駐車台数、因島総合支所新庁舎を建設するコンセプト、庁舎整備基金の取り崩しの計画、庁舎建設工事における一次下請けの業種数と総労働者数、新市庁舎建設計画での建設事業費と現在の見込み額について質疑、意見、要望があり、それぞれ答弁がありました。

議案以外では、本庁舎の現時点の工事進捗状況、市内業者を優先して建設工事に関わらせることの意義、本庁舎に新設予定のカフェについて質疑、意見、要望があり、それぞれ答弁がありました。



因島総合支所の完成予想図

議会人事

●議会運営委員会委員に変更がありました

会派に変更が生じたことに伴い、星野光男議員が辞任し、佐藤志行議員が就任しました。

(◎委員長 ○副委員長)

議会運営委員会（定数 10人）

◎ 宮地 寛行
○ 杉原 孝一郎
委員 二宮 仁 大崎 延次 城間 和行 岡野 長寿 巻幡 伸一 田頭 敬康 佐藤 志行 荒川 京子

●会派の変更がありました

新しい会派平成会ができ、無所属だった藤本友行議員が誠友会に加入しました。この結果、尾道市議会の会派は以下のようになりました。

創生会（6人）	平成会（5人）	新和会（4人）	尾道未来クラブ（3人）
会長 新田 賢慈 相談役 飯田 照男 幹事長 田頭 敬康 会計 岡野 斉也 宇根本 茂 大崎 延次	会長 高本 訓司 副会長 巻幡 伸一 幹事長 吉和 宏 会計 柿本 和彦 二宮 仁	会長 山根 信行 幹事長 宮地 寛行 会計 星野 光男 吉田 尚徳	会長 前田 孝人 会計 石森 啓司 杉原 孝一郎
公明党（3人）	市民連合（3人）	日本共産党（2人）	誠友会（2人）
代表 加納 康平 会計 荒川 京子 福原 謙二	代表 檀上 正光 副代表 城間 和行 会計 山戸 重治	代表者 魚谷 悟 会計 岡野 長寿	代表者・会計 藤本 友行 佐藤 志行